

議会だより みほ

2019.8.1

No. 126

茨城県美浦村議会

美浦村議会

検索



令和元年第2回定例会 2 ~ 5
一般質問 6 ~ 9
議員活動 10

稲敷市 阿見町 美浦村合同
霞ヶ浦水防訓練
6月15日 / 木原地内

令和元年第2回定例会

令和元年第2回定例会は、6月18日から28日までの11日間の会期で行われました。

今定例会では、村長から人事案件、条例制定・改正、補正予算の7議案が提出され、審議の結果、7議案が原案のとおり同意・可決されました。

また、議員からは意見書1件が提出され、原案のとおり可決されました。

人事

美浦村政治倫理審査会委員

令和元年6月30日付で全委員の任期満了に伴い、再任5名、新任2名の選任に同意しました。

- | | |
|----------------|----------------|
| ○ 川又 俊宏 氏 (新任) | ○ 小野木 宏 氏 (再任) |
| ○ 古渡 和夫 氏 (再任) | ○ 宮本 茂男 氏 (再任) |
| ○ 増尾 重治 氏 (再任) | ○ 中澤 眞一 氏 (新任) |
| ○ 木村 威夫 氏 (再任) | |

美浦村農業委員会委員

農業委員会委員の1名欠員に伴い、1名の選任に同意しました。

- 糸賀 一男 氏

補正予算を可決

補正予算

今回の補正予算は、当初予算に組み込むことができなかったもの、その後必要が生じた事項で早急な予算措置が必要なものについて計上しています。

会計名		補正額	予算総額
一般会計		114,190 千円	5,871,190 千円
特別会計	公共下水道事業	47,548 千円	729,748 千円

請

願

後期高齢者の医療費自己負担2割への 引き上げに反対する請願…採択

請願者名 茨城県社会保障推進協議会
代表委員 瀧澤 利行 外1団体

紹介議員 岡沢 清 議員

請願要旨

内閣や財務省で「世代間の負担の公平性」を図るとして、後期高齢者医療の窓口負担を1割から2割にする負担増が審議されている。

しかし、後期高齢者医療低所得者軽減措置の廃止、公的年金の減額、保険料の増額により生活苦は限界を超え、高齢になっても働き続けなければならない。

以上により、75歳以上の医療費の窓口負担2割への引き上げをしないよう関係機関への意見書提出を求めるもの。

委員長報告

林 昌子 厚生文教委員長

<報告要旨>

6月19日の厚生文教委員会において審査を行い、賛成・反対双方の意見が出たことから採決を行い、賛成多数であったことから採択することと決した。

反対討論

松村 広志 議員

<討論要旨>

本請願は、高齢者の医療負担の全体像や現況を踏まえることなく、75歳以上の医療費負担の2割引き上げのみをもって請願とするものであり、採択に反対する。69歳以下では自己負担額は3割であり、70歳から74歳の自己負担額が1割から2割に上げられている現状においても、個人負担のみで見れば、3割から2割への負担軽減となる。

医療費負担は経済的な負担能力に応じたものである。「木を見て森を見ず」という言葉があるが、本請願事項は公的医療保険制度の課題である世代間の負担の公平性や介護保険の持続可能性を議論することなく、村民の不安感をあおるだけのものであり、強く反対する。



意見書

後期高齢者の医療費自己負担2割への 引き上げに反対する意見書…可決

- ・ 提案者 小泉 嘉忠 議員
- ・ 賛成者 飯田 洋司 議員

【意見書送付先】

内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

提案理由の説明

小泉 嘉忠 議員

<説明要旨>

請願にあるように低所得者軽減措置が廃止されようとしており、公的年金も減額の可能性がある。また自己負担額の増加により高齢者は受診をためらい、健康を脅かすことになる。以上により、請願趣旨に賛同し意見書を提出する。

反対討論

葉梨 公一 議員

<討論要旨>

後期高齢者の多くが年金収入のみで暮らしており負担増については慎重な議論が求められる。

しかしながら、来年には団塊世代の方々が後期高齢者入りすることから、窓口負担の在り方について制度の持続可能性や世代間の公平性という観点から、不断の見直しが必要であることも否定できない。

以上により、後期高齢者の医療費負担2割への引き上げに反対する意見書の提出に対し、反対する。



◆◆◆ その他の議案と審議内容 ◆◆◆

区分	議 案	議 案 内 容
条例改正	美浦村介護保険条例の一部を改正する条例	本年、消費税10%への引上げが予定されていることに伴い、その軽減分において平成31年度の介護保険料の改正を行うとともに、規定の整備を行うもの
	美浦村健康づくり推進協議会の組織及び運営に関する条例の一部を改正する条例	美浦村健康づくり推進協議会の構成団体名称や組織に変更等が生じたことに伴い、所要の改正、規定の整備を行うもの
条例制定	美浦村森林環境譲与税基金条例	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律（平成31年法律第3号）第27条の規定に基づく森林環境譲与税の譲与を受けるべく、美浦村森林環境譲与税基金を設置するため制定するもの

令和元年第2回定例会議案・審議結果一覧

会期：令和元年6月18日～6月28日

議案番号	件 名	議決結果	賛否数		議 員 名											
			賛成	反対	下村 宏	山崎 幸子	北出 攻	松村 広志	葉梨 公一	小泉 嘉忠	塚本 光司	岡沢 清	飯田 洋司	林 昌子	小泉 輝忠	沼崎 光芳
1号	美浦村政治倫理審査会委員の選任について	原案同意	11	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2号	美浦村農業委員会委員の任命について	原案同意	11	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3号	美浦村介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	11	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4号	美浦村健康づくり推進協議会の組織及び運営に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	11	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5号	美浦村森林環境譲与税基金条例	原案可決	11	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6号	令和元年度美浦村一般会計補正予算（第1号）	原案可決	11	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7号	令和元年度美浦村公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	11	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願1号	後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願	採択	7	4		○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○
発議1号	後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する意見書	原案可決	7	4		○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○

※議長（下村 宏議員）は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。

※「○」は賛成、「×」は反対、「－」は欠席を表します。



一般質問

6月定例会の一般質問は6月21日に行われ、6人の議員が登壇し、村政全般にわたり質問がなされました。

質問項目は下記のとおりとなります。項目別の内容につきましては村ホームページの一般質問通告事項一覧をご覧ください。次ページよりやり取りの一部を抜粋して紹介いたします。詳細な内容は会議録の公表をお待ちください。



きたで おさむ 議員
北出 攻

総務経済常任委員

- 地区計画区域について
- 県道稲敷阿見線について

まつむら ひろし 議員
松村 広志

厚生文教常任委員

- 関係人口について
- ドッグランについて
- LGBTについて

やまざき さちこ 議員
山崎 幸子

総務経済常任委員

- 「ヘルプマーク」と「ヘルプカード」について
- 「新学習指導要領の全面实施に伴う対応」について

はなし こういち 議員
葉梨 公一

厚生文教常任委員

- 村立小学校の現状と将来について
- 骨髄ドナー助成制度の創設について

おかざわ きよし 議員
岡沢 清

総務経済常任委員

- 国民健康保険税の住民負担の軽減について
- 学童保育について

はやし しょうこ 議員
林 昌子

厚生文教常任委員

- 健康増進事業の推進について

美浦村地区計画について



北出 攻
き た で お さむ
議 員

質問 地域交流地区B地区の進捗状況は。

答弁 (経済建設部長) 2社の出店申し込みがあり、地権者間でどちらに決定するか検討を進めている。

質問 地域交流地区以外にも大きめの店舗を立地できる区域が必要では。

答弁 (経済建設部長) 出店可能なエリアの創出を検討する。

質問 国道125号の開通時期は。

答弁 (経済建設部長) 本年度、県道稲敷新利根線迄の工

事及び用地買収、並行し稲敷市佐倉地内迄の用地買収を予定している。開通時期は未定。

質問 コンパクトシティ等村長の構想は。

答弁 (村長) B地区の方向性を見越し、早めに計画を作る。

県道稲敷阿見線について

質問 本年度の工事予定、用地買収の進捗状況、村ができることは。

答弁 (経済建設部長) 本年度防火水槽の取り扱い、信号機移設の検討・協議を行う。引き続き工事を推進する。

用地は買収が必要な66筆のうち21筆が未買収。

村は、竜ヶ崎工事事務所との連絡調整を密にし、できる部分は積極的に協力する。

「LGBT」について問う



松村 広志
まつむら ひろし
議 員

多様であることは自明である。誰もがより暮らしやすい地域社会に向け、本村の意向を問う。

答弁 (保健福祉部長) 様々な生き方の違いを認め、尊重することは重要である。

「人権問題」の視点からも必要と考える。人権とは「人が人らしく暮らしていくため社会によって認められていく権利」のことである。今後、村職員の住民対応も含め、県や関係機関と連携のつえ相談などに対する支援を行って参りたい。





「小中学校の二学期制導入」について



やまざき さちこ
山崎 幸子
議員

質問 新学習指導要領の全面実施に伴い授業時数が増加するが、教育委員会としてどのように対応していくのか。

答弁（教育長） 学習時間を生み出すため、来年度から村内の小中学校に、前期と後期に分かれて学習する二学期制の導入を考えている。

質問 二学期制の具体的な内容と期待される効果は。

答弁（教育長） 内容は、学期を二つに分け、前期を4月1日～10月11日、後期を10月15日～3月31日とし、夏季・

冬季休業、学年末・学年始め休業は従来と同じとする。

効果は、新学習指導要領で英語の授業時数が増えることに対応するため二学期制を導入し、通知表等の評価作業にかかる時間が減る分授業内容の充実が望め、児童生徒の学習の質を高めることができる。



ヘルプマークの周知

質問 ヘルプマークを携行していても、周りの人がヘルプマークの意味を知らなければ無意味である。周知方法は。

答弁（保健福祉部長） ヘルプマークのポスターを各所に貼って周知する。

村立小学校の現状と将来について



はなし こういち
葉梨 公一
議員

質問 村内の児童数の現状と将来の見込みについて。

答弁（教育次長） 令和元年度には3校合わせて659名で、10年後は100名程度減少し、555名程度と見込んでいる。

質問 村立小学校のあり方検討委員会の審議状況について。

答弁（教育長） 平成30年10月からこれまでで5回の検討委員会を開催した。また、本年4月には各小学校で説明会を、5月下旬には1か月間のパブリックコメントを実施、6月14日には村民説明会を開催した。まだ検討委員会とし

て決定していない適正配置に関する方針については、7月に開催する検討委員会で再度審議し方向性を出したい。

質問 村立小学校の将来について。

答弁（教育長） 村内に住む全ての子どもたちにより良い教育環境を提供するには3つの小学校の統合を考えるべきである。

答弁（村長） 村の方向性を今年度中に決め、迅速に進められるように取り計らってきたい。

骨髄ドナー助成制度

質問 制度創設の検討について。

答弁（保健福祉部長） 県の制度を活用し骨髄移植推進を図るべく、骨髄ドナー助成制度の準備をしていきたい。

国民健康保険税の住民負担軽減を



おかざわ きよし
 岡沢 清 議員

質問 国民健康保険税1世帯当たり1万円の軽減を求める。財源は、電気事業（太陽光発電）の収益で。

答弁（村長） 電気事業会計を原資として、一般会計から国保会計に繰り入れることはできない。一般会計の状況も厳しい。赤字補填のための一般会計からの繰り入れは、解消するようにと国から通知がでている。

質問 世帯の18歳以下の第3子以降の国保税均等割の全額免除を求める。

答弁（村長） 全国で25市町実施している。平成30年度の国民健康保険特別会計の決算の状況を見て、来年度の予算に反映できれば、育てやすい環境の村に行き着くことができれば、参入していきたい。

学童保育の配置基準は

質問 法律の改正で、学童保育の職員の配置基準が緩和され、1単位で2名だったのが1名でも可能になる。これまでもおりの配置体制を求める。

答弁（村長） 放課後の児童の安全な場所として放課後児童クラブがある。

一番安全を大事に対応していきたい。



健康増進事業の推進を問う



はやし しょうこ
 林 昌子 議員

質問 日常的なスポーツの習慣化や住民の健康増進、地域の活性化に向けたきっかけづくりを目的とした住民総参加型のスポーツイベント「チャレンジデー」の参加検討が出来るのか。

答弁（保健福祉部長） まずは産業文化・スポーツフェスティバルを充実させ、スポーツによる村民の健康増進と地域の活性化に努めて参りたい。

質問 県公式アプリ「元気アップ！いいばらき」が6月から開始されましたが、その概要と市町村への導入状況は。

答弁（保健福祉部長） スマートフォンにアプリをダウンロードして利用していく方法と紙媒体で記録していく方法がある。ウォーキングや健康診断の受診、健康教室等への参加によりポイントが付与され、景品やサービスなどのインセンティブと交換や応募ができる楽しみを加えて健康づくりの実践につなげていく事業。本村を含め25市町村で導入、6月現在利用者数は4,267人。

質問 健康増進事業推進に当たっての村長の見解を問う。

答弁（村長） 自分の健康は食事面を含め、自分の体力に合わせた運動をどう取り入れるかである。健康に取り組むまちと認識してもらい美浦ビジョンでも関心を促す。



議員活動

5月	10日	令和元年度美浦村教育研究会総会 春の交通安全キャンペーン
	15日	広報公聴委員会
	17日	美浦村立小学校あり方検討委員会
	19日	平成31年度二組合水防訓練
	21日	地方自治研究会 第4回子ども議会打ち合わせ
	22日	県南町村議会議長会
	23日	平成31年度美浦村老人クラブ連合会定期総会 稲敷地区防犯協会監査
	24日	江戸崎地方衛生土木組合出納検査 令和元年第1回茨城県町村議会議長会定例会 2019年稲敷地域農業改良普及事業推進協議会総会 教育関係者との懇談会
	27日	令和元年度非核平和美浦村宣言推進協議会 令和元年度美浦村産業後継者結婚促進協議会総会
	28日	令和元年度市町村長・市町村議会議長会 町村議会議長・副議長研修会
	29日	美浦村社会福祉協議会理事会
	30日	美浦村シルバー人材センター理事会 稲敷地区交通安全母の会総会
	31日	美浦村農業再生協議会 稲敷地方広域市町村圏事務組合議会臨時会 村例月出納検査
6月	2日	青少年育成美浦村民会議理事会・幹事会・総会
	3日	議会基本条例運営審査委員会
	5日	第3回国体実行委員会
	5日	美浦村防犯連絡員協議会総会
	7日	美浦村芸術鑑賞会
	8日	第21回三世代ふれあい輪投げ大会
	11日	議会運営委員会
	14日	美浦村シルバー人材センター総会 美浦村立小学校の適正規模並びに適正配置（案） に関する村民説明会
	15日	霞ヶ浦水防訓練
	18日	議会定例会、議会全員協議会
	19日	総務経済常任委員会 厚生文教常任委員会
	21日	定例会（一般質問）
	22日	美浦老連6月期輪投げ大会
	24日	美浦村人材育成推進協議会 稲敷地区防犯協会役員会 第77回霞ヶ浦治水利水環境促進同盟会総会
	25日	地方自治研究会、広報公聴委員会 第4回子ども議会打ち合わせ
	26日	陸平貝塚安中保全活用会の会総会
	27日	令和元年第2回江戸崎地方衛生土木組合臨時会 村例月出納検査
	28日	定例会（本会議）
	30日	第10回ひめまあじさいまつり

議会を傍聴してみませんか

- 役場3階の議場までエレベーターでお越しいただけます
- 役場1階のロビーでも本会議の実況をご覧になることができます
- 会議録や議会だよりなどホームページに掲載しています
- 議会だよりについてのご意見・ご要望をお待ちしています



お問い合わせ先

議会事務局

☎ 029-885-0340 内線 301・302

E-mail gikai@vill.miho.lg.jp

美浦村議会

検索



議会広報公聴委員会

委員長 松村 広志
副委員長 小泉 嘉忠

委員 小泉 輝忠
委員 岡沢 清

委員 葉梨 公一
委員 北出 攻